



## 第 83 回 ― 第 6 章 「創意と忍耐の前に『不運』はない」(その 2)―

### ★アメリカの成功者に共通する「成功への五段階」

高遠な事業への旅路は、いつの間にかすんなり完結するというわけにはいかない。アメリカの数々の成功物語はそれぞれの事業を営々と開拓していった人々の信念の物語である。

信念はいくつかのステップを踏みながら高められていくものであり、各ステップでの思考の積極性が問われる。

#### ステップ 1：準備

このステップは卵がかえるのを待つ鳥に似ている。考えに考え、調査を行う。ここで衝動的に飛び出してはならない。ここは我慢強い信念と前向きの思考力が要求される段階である。

#### ステップ 2：煩悶

構想が樹立しても、現実的は厳しく、現実と理想のギャップに煩悶するが、この段階を乗り越えるには、構想を強くイメージして現実を直視、冷静かつ頑強な精神力と信念が必須である。

#### ステップ 3：着手

いよいよ着手の時。降りかかる難問を一つ一つ解いていかねばならない。襲いかかる挫折感や圧力に屈してはならない。

#### ステップ 4：汗と辛苦

何をやっても思い通りには進まず、試行錯誤の連続。「こんなはずではなかった」と精神はどんだ底にたたき落される。でも忘れてはいけない、「夜明け前の空が一番暗いことを」

#### ステップ 5：網を上げる

網を上げて、獲物をとらえる。遂にゴールイン。今までの実体験が自分をゴールに導いた。さらに次の次元に向けて、新たなステップを繰り返すのだ。

「夢の実現を求めて努力する人を、夢は決して見捨てない。夢が望むとおりに仕立ててくれる」

### ★努力は必ず報われる ―苦労して登るところに「山登り」の魅力があるのだ―

目標を定め、これを実現するために確固たる信念と積極的な思考を貫き、ひたすら取り組むだけ。必ず結果は出る。

「努力だ。勉強だ。それが天才だ。人よりも 3 倍、4 倍、5 倍、勉強する者。それが天才だ」  
(野口英世)

＜MIKO＞

参考文献：Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より